

新海誠監督最新作

すずめの戸締まり

行つてきます。

原菜乃華
松村北斗

深津絵里
染谷将太
伊藤沙莉
花瀬琴音
花澤香菜

松本白鸚

原作・脚本・監督
新海誠

キャラクターデザイン
田中将貴
作画監督
土屋堅一
美術監督
丹治匠
音楽
RADWIMPS 陣内一真
音響監督
山田龍
音響効果
伊藤瑞樹

製作:川口典幸 企画・プロデュース:川村元気 エグゼクティブプロデューサー:古澤佳實 新作統括:鶴水智広
撮影:鏡音はるか
脚本:新海誠
音楽:RADWIMPS
音響:山田龍
音響効果:伊藤瑞樹
制作委員会:コニクス・カーブ・フィルム 実業 STORY inc. 音楽オフィス・トーキング KADOKAWA リトルモニターズ
制作プロデュース:STORY inc. 制作:コニクス・カーブ・フィルム 配給:東宝

11月11日(金) 全国ロードショー

suzume-tojimari-movie.jp



11.11
FRI

©2022「すずめの戸締まり」製作委員会

TOHO



新海誠監督集大成にして最高傑作

国境や世代を超えて、世界中を魅了し続けるアニメーション監督・新海誠。

全世界が待ち望む最新作『すずめの戸締まり』は、日本各地の廃墟を舞台に、

災いの元となる“扉”を閉めていく少女・すずめの解放と成長を描く現代の冒険物語だ。

すずめの声に命を吹き込むのは、1700人を超えるオーディションから新海誠が探し出した、たったひとりの才能・原菜乃華。

溢れ出る感情を声にのせるみずみずしい原石に、物語のヒロインを託す。

扉を閉める旅を続ける“閉じ師”的青年・草太役には、新海誠が「内面の豊かさ」をオーディションで見出した松村北斗。

椅子に姿を変えられてしまう青年という難役を真摯な姿勢で乗り越え、見事に演じ切った。

そして二人を支える、すずめの叔母・環役に深津絵里、草太の祖父・羊朗役に松本白鸚。

さらには染谷将太、伊藤沙莉、花瀬琴音、花澤香菜という精鋭キャストが集結。すずめの旅を鮮やかに彩る。

音楽には、新海作品3度目のタッグとなるRADWIMPS。

共作として日米の映画やアニメシリーズで活躍する映画音楽作曲家・陣内一真が参加し、

本作でしか成しない最強の布陣で、壮大かつ繊細な冒険映画の機微を表現する。

また、主題歌「すずめ」を唄うのは次世代の逸材・十明。唯一無二の歌声で、物語の昂ぶりを奏でる。

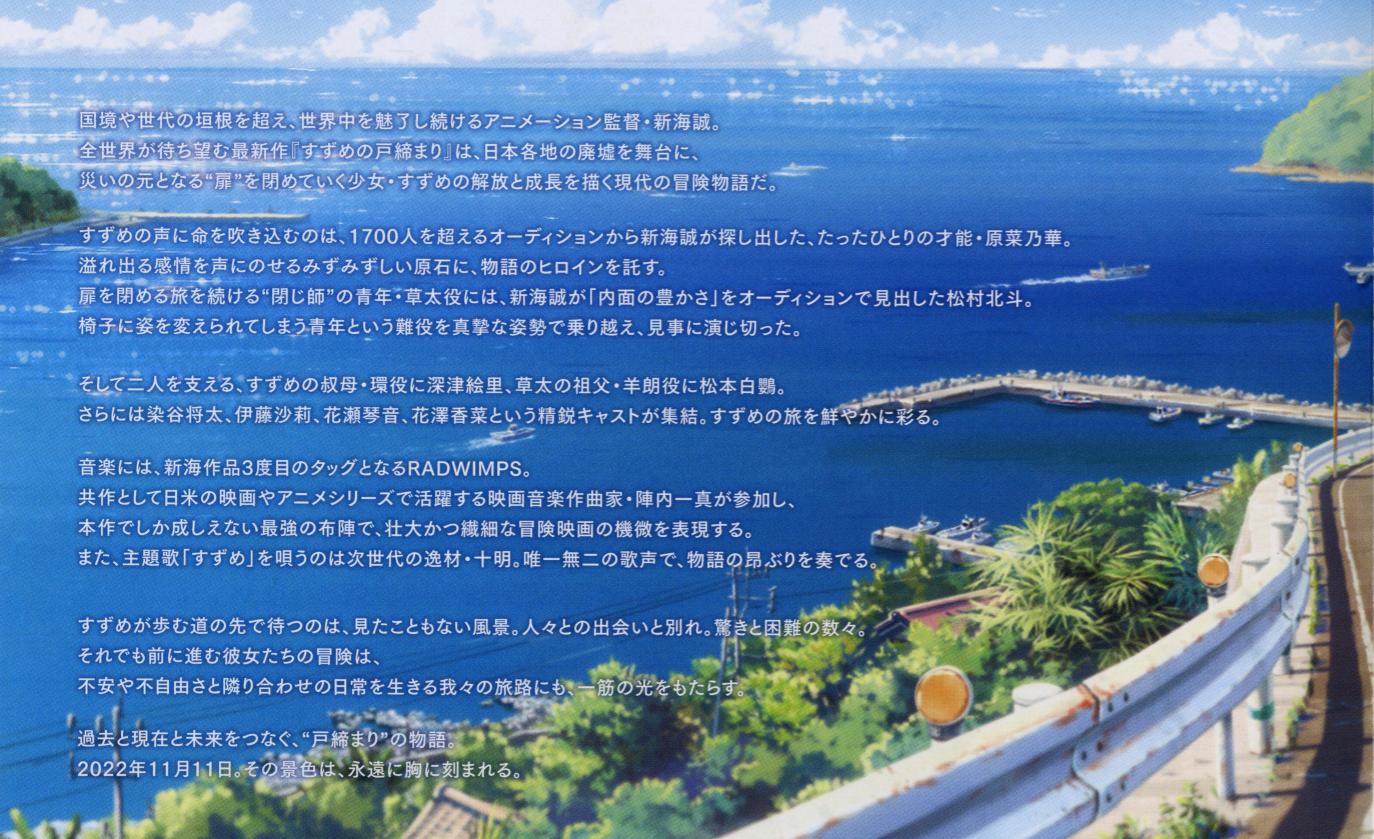
すずめが歩む道の先で待つのは、見たこともない風景。人々との出会いと別れ。驚きと困難の数々。

それでも前に進む彼女たちの冒険は、

不安や不自由さと隣り合わせの日常を生きる我々の旅路にも、一筋の光をもたらす。

過去と現在と未来をつなぐ、“戸締まり”的物語。

2022年11月11日。その景色は、永遠に胸に刻まれる。



STORY

九州の静かな町で暮らす17歳の少女・鈴芽(すずめ)は、「扉を探してるんだ」という旅の青年・草太に出会う。

災いが訪れてしまう扉を閉めて鍵をかける“閉じ師”として日本中を旅しているのだという草太だが、

二人の前に現れた謎の猫・ダイジンが「すずめ すき」「おまえは じやま」としゃべり出した次の瞬間、

草太はなんと、小さな椅子に姿を変えられてしまう――！

逃げるダイジンを追いかけるすずめたちの前で、次々に開き始める扉。



不思議な扉と小さな猫に導かれ、九州、四国、関西、そして東京と、

日本列島を巻き込んでいくすずめの“戸締まり”的旅。

その先ですずめを待っていたのは、忘れられてしまったある真実だった。